

細胞動態の生体内観察技術の新展開

日時 場所: 平成23年11月9日(水)10:00~17:15

大阪大学免疫学フロンティア研究センター(IFReC研究棟2階会議室1)

技術解説 I (10:00~12:20)

◆蛍光プローブが招いた分子イメージング技術の出現
大阪大学免疫学フロンティア研究センター
化学分子イメージング
教授 菊地 和也

◆Advances in optical microscopy : Nonlinearity and high resolution imaging
(光学電子顕微鏡の進化:非線形性と高解像度イメージング) 使用言語 : 英語
大阪大学免疫学フロンティア研究センター
生体フォトンクス
准教授 Nicholas Isaac Smith

昼食 : 12:20~14:00

技術解説 II (14:00~15:30)

◆蛍光蛋白質から *in vivo* イメージングへ
大阪大学免疫学フロンティア研究センター
化学分子イメージング
教授 菊地 和也

◆Laser irradiation as a tool to highlight details in cell imaging
(レーザー光照射による生細胞内構造のイメージング) 使用言語 : 英語
大阪大学免疫学フロンティア研究センター
生体フォトンクス
准教授 Nicholas Isaac Smith

技術実習(15:30~17:15)
生体フォトンクス研究室・
生命機能研究科MRI・化学分子イメージング施設見学